

11/23 期日

福島第一で作業 2人内部被曝か

東電社員 簡易な装備

東京電力は22日、福島第一原発で、設備の修理にあたった40代の男性社員2人が内部被曝した疑いがあると発表した。本来は顔を覆う全面マスクや防護服を装着して作業すべきだった

たが、防塵マスクや作業服といった簡易な装備で作業していたという。

東電によると、2人は医師の診察を受け、異常はなかった。2人は19日、汚染水に含まれる放射性物質を取り除く設備につながる配管を交換。このとき、配管内に付着していた放射性物質を体内に取り込んだ可能性があるという。